

2026年度 東根市に新たな大型商業施設が誕生。
 接続する道路の大渋滞が懸念。
 対策に向けて、道路管理者の山形県と
 東根市へ「緊急要請」。
 ⇒予算確保、事業化の見通し



4車線化による
 主要渋滞箇所の解消と
 道路機能の強化

東根市では、市長より■の
 市道を拡幅整備する方針が
 示されました。



令和7年11月7日
 小田島区長協議会会長から
 東根市長への要望同行



令和7年11月19日
 東根市長から
 県土整備部長への要望同行

さいとう俊一郎 議会等での役割

- ・会派 県政クラブ(会派協議会世話人)
- ・委員会等 議会運営委員会 委員
 厚生環境常任委員会 委員
 デジタル化推進協議会 副座長
- ・議員連盟 スポーツ振興議員連盟事務局 次長

- ・山形県都市計画審議会 委員
- ・東根市消防団第5分団第5部 部員
- ・公社)山形県ボウリング連盟 副会長
- ・公社)日本中国料理協会山形県支部 顧問
- ・東根市剣道連盟 相談役
- ・東根温泉協同組合 顧問
- ・山形県美容業生活衛生同業組合 顧問
- ・一社)山形県浄化槽工業協会 顧問

県政へのご意見・ご要望をお気軽にお聞かせください!

山形県議会議員 さいとう俊一郎事務所

〒999-3773 山形県東根市島大堀255
 TEL・FAX (0237) 42-2154
 E-mail : saitou21passion@gmail.com

<http://saitou-s.jp/>



山形県議会議員

さいとう俊一郎 県議会レポート



令和7年12月10日
 知事室にて

2026年 新しい時代へ ―東根市から「あったかい県政の発展」を目指して―

市民、県民の皆さまには、2025年も大変お世話になり有り難うございました。

県議会は、12月定例会にて吉村知事より物価高対策をはじめ総額641億8,700万円の補正予算など44議案が提出され、慎重に審議した後、可決成立することが出来ました。

また、さくらんぼの収穫が2年連続の不作となったのを受けた、「結実対策」や要望を続けた防除機械「スピードスプレーヤ」への更新助成なども予算化されました。さくらんぼ王国の復活に向け、徹底した更なる取り組みが必要です。

2026年、市民、県民の皆さまの幸せのために、物価高対策をはじめ「明日への安心」と新病院改築を延期した北村山公立病院への「県の経営参画」、滑走路500メートル延長

や防災・災害拠点などとする「山形空港の機能強化」によって「未来をつくる」ため、全力で職責を全うして参ります。

寒さ厳しき折、お身体にご自愛くださり、素晴らしい一年となりますことを心から願っております。今後とも何卒よろしくお願いいたします。



東根市・山形県の
 重要事業について協議

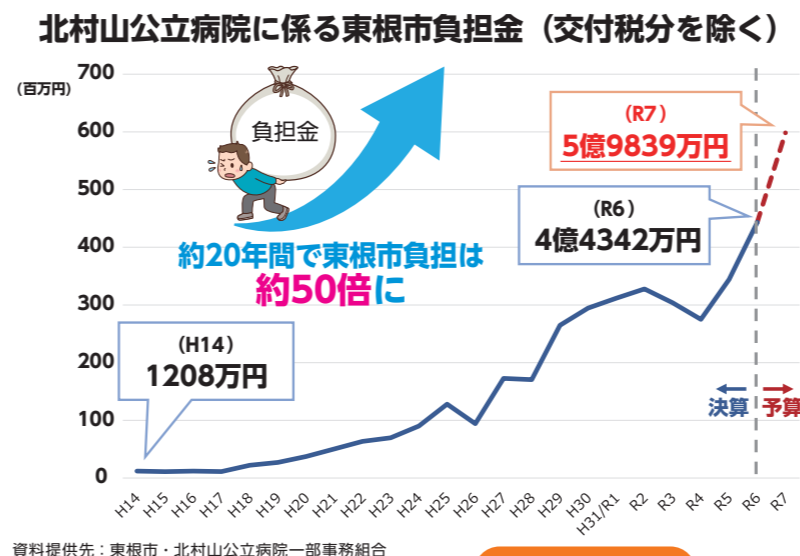
山形県議会議員

斎藤 俊一郎

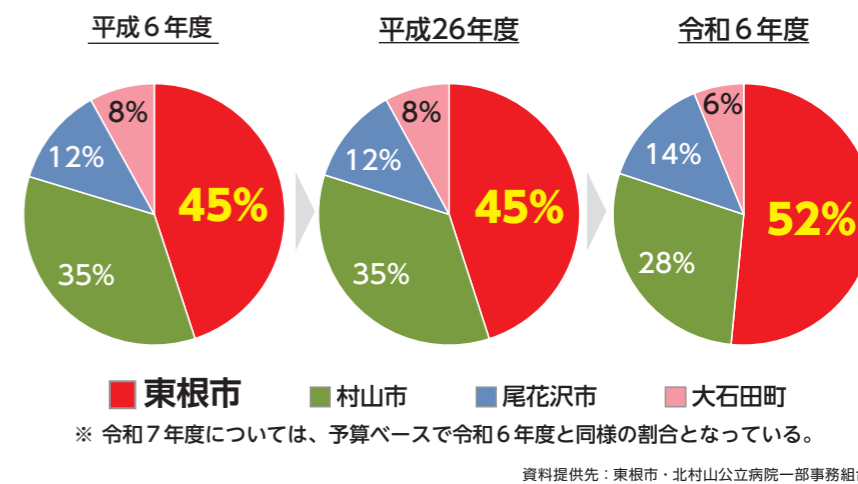
北村山公立病院 新病院改築整備に向けた 基本計画の策定を一時中止 建築資材の高騰等で 改築事業費が当初の約2倍強

山形県もオブザーバー参加をし、北村山公立病院の改築に向けた基本計画の策定に係る検討委員会にて議論をしてきたところ、令和5年の基本構想時に約160億円とした整備費を再算定した結果、外構工事や企業償還金を含んだ総額の事業費が約350億円前後となったことを受け、北村山公立病院組合は「改築に向けた基本計画の策定を一時中止し、今後は、県や国に財源確保を要請していく」との結論になりました。

物価高や医師不足、診療報酬の課題に加え、構成市町(村山市・尾花沢市・大石田町)の人口減少で東根市の負担が増大



北村山公立病院に係る3市1町の負担割合の推移(決算ベース)



齋藤県議からの提案

東根市からの負担金が大幅に拡大し、医師の配置が不足する病院の経営改革に向け「県の経営参画」を目指す

そのためには

- ・医療人材や職員の人事交流による県との連携
- ・防災空港を目指す県管理「山形空港」との連携を見据えた災害機能の強化

県議会 令和7年12月定例会 補正予算成立

物価高や賃上げへの新たな経済対策や防災・減災、県土強靱化に向けた『総額641億8,700万円』・過去最大の大型補正予算

主要内容 ※()内は予算額

生活者支援

- 市町村が地域経済活性化に資するプレミアム商品券等発行事業に対する支援(10億3,000万円)
※東根市では年明け以降に実施される予定です
- 一般家庭におけるLPガスへの支援(5億7,900万円)
※利用世帯支援に対し2,000円を上乗せします
- 低所得者世帯への冬の灯油購入費等の臨時的な支援(1億8,800万円)
※市町村の2,500円を上乗せ支援します

中小企業支援

- 最低賃金の引き上げを受け、中小企業の財務強化に向けた支援(12億6,900万円)
※正規雇用職員一人5万円・非正規雇用職員一人3万円 上限50万円
- 酒米価格の急上昇を受け、県産米を使用した蔵に対して県産酒造好適米の価格上昇額相当分の2分の1を支援(1億7,800万円)
- 県産加工用米の急上昇を受け、食品製造事業者に対して値上がりした県産加工用米の価格上昇額相当分の2分の1を支援(1億7,000万円)

災害復旧・県土強靱化

- (524億8,300万円)
- 昨年の7月の大雨災害で被災した、道路や河川、農地及び農業施設の復旧事業
- 道路…橋りょう等の長寿命化対策等、河川…最上川水系流域治水プロジェクト等の河川整備、砂防事業の各公共事業
- 農業基盤整備や農業施設の更新等に関する公共事業

医療・介護事業者支援

- 医療機関への賃上げや物価上昇を受けた支援(5億4,700万円)
- 介護サービス事業所職員など賃上げへの取り組み等への支援(22億7,100万円)

農林水産業支援

- サクランボの結実確保のためにミツバチの導入や花粉購入を増やす費用への支援(2,200万円)
- 価格上昇により、果樹栽培に必要なスピードプレーヤの更新が困難な生産者への支援(1億2,100万円)
※昨年度に続き、市町村と協調し、購入金額の3分の1を助成

クマ対策の強化を!

県民の命と暮らしを守るため、政策提案

人身被害も発生し、県民生活を不安に巻き込んでいる「クマ対策」を議会にて集中的に政策提案しました。(県議会 議会運営委員会、厚生環境常任委員会、決算分科会、地域議員協議会)

山形県 クマ対策パッケージ発動

- 知る・アプリによる出没情報のリアルタイム化
- 守る・河川の藪の刈り払い強化
・不要果樹の伐採対策
- 捕る・捕獲交付金の増額
・ガバメントハンター(行政職の捕獲業務者)の創設
- 体制・市町村と連携した中間管理機構の設置

事業実施の効果 河川の藪の刈り払い

